

# 向陽台小だより

12月号

令和2年12月1日

富田林市立向陽台小学校

## 今、子どもの姿を見つめて

校長 古村 勝俊

いよいよ朝夕冷え込むようになりました。木々の枝葉も寂しくなっています。それでも、華やかなピンク色の花が、校庭を彩ってくれています。寒い季節に花を咲かせるカンツバキです。冬の訪れを感じます。

毎朝校門で子どもたちを迎えていると、2学期は先にあいさつをしてくれる子が増えました。立ち止まって、「おはようございます」とおじぎをしてくれる子もいます。また、学校への道すがら見つけた、美しく色づいた木の葉を見せてくれる子もいます。そんな子どもの笑顔に励まされ、今日も頑張るぞ！という気持ちで一日が始まります。

先週、授業中に火事が起こった場合の避難訓練を行いました。避難訓練では、子どもたちに危険を回避する力を育てることが大切です。子どもたちには、「おはしも」の合言葉や放送をしっかりと聞くことについて、なぜそれが大切かも含めて話をしました。さらには、火事や地震は「授業中に先生がいるときに起こるとは限らない」ということ、また、自分の命を自分で守る力を身につけることの大切さについても話をしました。大人がいないときでも危険を察知し回避することで、子ども自身で自分の命を守る行動がとれるよう、ご家庭でも日頃から話し合っただければと思います。

(※「おはしも」の合言葉・・・「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」)

さて、今学期では、体力づくりの一環で持久走に取り組んでいます。それぞれ自分に合ったペースで、最後まで走りぬくことを目標に頑張っています。登校した子どもたちは、すぐに着がえて元気に運動場へ飛び出していきます。寒そうに校舎から出てくる子もいますが、走ったあとは額に汗をにじませ温まった体で教室に帰っていきます。本格的な冬を迎える前に、寒さに負けない心と身体を育ててほしいと願っています。

2学期も終わりに近づき、今週から個人懇談会が始まります。懇談会では、お子さまが成長してきたところなど学校での様子をお伝えします。また、学校ではわからないお子様の様子や保護者の方の願いなども聞かせていただき、ご家庭でのかかわり方も含めて、お子さまのよりよい成長をめざした連携・協力関係を深めることができたいと思います。保護者の皆さまとともに、子どもの姿をよく見つめ、一人ひとりのよりよい成長につながる有意義な懇談会になることを心より願っております。